



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月11日

上場会社名 株式会社 ハークスレイ
 コード番号 7561 URL <http://www.hurxley.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 青木 達也
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 大槻 哲也
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日 配当支払開始予定日 平成25年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

TEL 06-6376-8088

平成25年12月2日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	25,535	△5.9	209	△26.7	563	△3.4	368	△6.3
25年3月期第2四半期	27,140	△1.9	285	△33.2	583	△15.2	393	27.8

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 381百万円 (△10.8%) 25年3月期第2四半期 427百万円 (44.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	36.87	—
25年3月期第2四半期	39.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	38,706	16,294	41.8	1,620.33
25年3月期	39,615	16,012	40.2	1,593.06

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 16,179百万円 25年3月期 15,907百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	12.00	—	10.00	22.00
26年3月期	—	12.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	19.00	31.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,724	1.5	962	83.6	1,375	14.3	1,047	49.5	104.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	11,025,032 株	25年3月期	11,025,032 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,039,787 株	25年3月期	1,039,637 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	9,985,339 株	25年3月期2Q	9,985,429 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく、四半期財務諸表のレビュー手続は終了いたしております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づいて作成されており、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料P3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権下での各種政策に対しての経済の回復、成長への期待感から、一部の高額品を中心として、価格から価値を重視した消費マインドへと変化がみられるようになりました。しかしながら、消費全般においては、節約志向の中、物価上昇及び消費税増税への懸念が存在し、また、増税を控えていることで、消費マインドの変化が一過性である可能性も払拭できず、引き続き、楽観視できない状況が続いております。

持ち帰り弁当事業では、異業種、異業態からの参入をはじめ、競争が厳しくなる中、食に対する安心、安全への「こだわり」をビジネスの中心に据え、お客様にとって「価値」のある商品、サービスの提供に努めるとともに、収益性の検証、収益力の向上に努め、店舗のスクラップ、統廃合、運営形態の変更に取り組んでまいりました。

店舗委託事業においては、新規業務委託先の獲得による事業の拡大、未稼働店舗の圧縮とともに利益率の向上に努めてまいりました。

このような中、当第2四半期連結累計期間の売上高255億35百万円（前年同期比5.9%減）、営業利益2億9百万円（前年同期比26.7%減）、経常利益5億63百万円（前年同期比3.4%減）、四半期純利益3億68百万円（前年同期比6.3%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①持ち帰り弁当事業

地域の人たちの豊かな食生活に貢献する「わたしの街の台所」として、手作りによる家庭の温もり、まごころ、安心感をお届けする信頼の食を追求いたしております。多様化するニーズにお応えすべく、新商品の開発、メニューのリニューアルを行う中、新たな取組みとして、人気ゲームソフトの世界観を再現した「ハンター弁当」を発売いたしました。また、少年野球大会への協賛等、スポーツを通じた社会貢献活動へ積極的に取り組んでおります。

持ち帰り弁当事業の売上高は116億59百万円（前年同期比5.7%減）、営業利益6億94百万円（前年同期比5.5%減）となりました。

②店舗委託事業

景気の回復による個人の消費動向に対し、期待感はあるものの、先行きの不透明感から本格的な需要の回復には至らず、引き続き、経営環境は厳しい状況が続いております。そのような中、未稼働店舗へのテナント誘致に注力し優良委託店舗の発掘に努め、空家賃の圧縮やストック収入の増加により利益率向上に努めました。

店舗委託事業の売上高は113億45百万円（前年同期比4.6%減）、営業利益は1億12百万円（前年同期比102.7%増）となりました。

③店舗管理事業

店舗管理事業におきましては、好調な個人需要に反して、ターゲットである法人需要は未だ慎重な傾向があり、全体としては前年並みで推移いたしました。

店舗管理事業の売上高は2億82百万円（前年同期比5.9%減）、営業利益は1億62百万円（前年同期比8.7%減）となりました。

④店舗直営事業

店舗直営事業においては、お客様のニーズにお応えすべく、熟練の技による新鮮で高品質な素材を使った自信の品々を提供しております。前期より進めてまいりました不採算店舗の閉鎖により売上高は減少しておりますが、携帯会員の加入促進ならびに本マグロフェアーを中心とした各種イベントにより既存店のお客様単価は上昇しております。

店舗直営事業の売上高は10億51百万円（前年同期比9.8%減）、営業利益は54百万円（前年同期は営業損失3百万円）となりました。

⑤その他の事業

フレッシュ・ベーカリー事業においては、商品アイテム数の維持、管理を強化する中、新商品の発売を積極的に行い、商品の改廃を徹底しております。そのような中、季節限定の「フルーツデニッシュ」や新商品として「セサミチーズウインナー」を発売し、新たな売れ筋商品となっております。また、ベーカリー事業の強みを生かした本格的なカフェを立ち上げました。

物流関連事業においては、既存インフラの有効活用を図り、配送効率の向上、コスト削減を行うとともに、グループ外向け事業の拡大と物流網の再構築を推進しております。

以上の結果、その他の事業の売上高は11億95百万円（前年同期比15.9%減）、営業損失54百万円（前年同期は営業利益30百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結累計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ9億9百万円減少し、387億6百万円となりました。主に建物及び構築物が4億24百万円、敷金・保証金が1億62百万円、長期末収入金が1億54百万円それぞれ減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ11億90百万円減少し、224億11百万円となりました。主に1年内返済予定長期借入金が3億43百万円、長期借入金が4億37百万円、負ののれんが1億52百万円それぞれ減少したことによるものです。

少数株主持分を含めた純資産は、前連結会計年度末に比べ2億81百万円増加し162億94百万円となりました。

1株当たり純資産は、前連結会計年度末に比べ27.27円増加し1,620.33円となり、自己資本比率は前連結会計年度末の40.2%から1.6ポイント上昇し41.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前第2四半期連結累計期間末と比べ、2億66百万円減少し、また前連結会計年度末と比べ、2億84百万円増加して57億22百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は、前年同期に比べ1億39百万円減少し13億50百万円となりました。これは主に、負ののれん償却額1億29百万円、貸倒引当金の減少1億39百万円および法人税等の支払1億22百万円などの支出がありましたが、税金等調整前四半期純利益4億12百万円、減価償却費の計上7億5百万円に伴う収入などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、得られた資金は、前年同期に比べ1億72百万円減少し6百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出3億15百万円の支出がありましたが、有形固定資産の売却による収入1億円、差入保証金の純減額98百万円、投資有価証券の売却による収入80百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は前年同期に比べ73百万円増加し10億73百万円となりました。これは主に、長期借入れによる収入1億円の獲得がありましたが、長期借入金の返済による支出8億61百万円、配当金の支払額1億円、利息の支払額56百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期の業績予想につきましては、平成25年5月10日に公表いたしました業績予想から変更はありません。その理由につきましては、平成25年11月11日付公表の「平成26年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」に記載のとおりであります。

なお、上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結累計期間において、株式会社アサヒ物流を吸収合併存続会社とし、株式会社ハーツフードサービスを吸収合併消滅会社とする合併により、連結の範囲から株式会社ハーツフードサービスを除外しております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,438,736	5,723,584
受取手形及び売掛金	2,284,643	2,269,384
有価証券	—	40,500
商品及び製品	602,658	634,059
原材料及び貯蔵品	131,185	118,250
繰延税金資産	120,227	214,854
その他	1,441,159	983,298
貸倒引当金	△109,401	△108,323
流動資産合計	9,909,208	9,875,607
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,698,534	7,273,801
機械装置及び運搬具（純額）	75,127	69,082
工具、器具及び備品（純額）	471,373	422,934
土地	12,194,216	12,194,216
リース資産（純額）	113,579	150,598
建設仮勘定	5,000	962
有形固定資産合計	20,557,832	20,111,595
無形固定資産		
のれん	227,204	200,264
その他	148,177	182,947
無形固定資産合計	375,381	383,211
投資その他の資産		
投資有価証券	1,614,809	1,511,252
長期貸付金	386,045	340,519
敷金及び保証金	5,790,682	5,628,368
繰延税金資産	115,454	101,955
長期未収入金	1,813,343	1,658,710
その他	821,153	725,196
貸倒引当金	△1,768,540	△1,630,071
投資その他の資産合計	8,772,947	8,335,931
固定資産合計	29,706,161	28,830,738
資産合計	39,615,370	38,706,346

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,529,433	2,520,878
短期借入金	814,000	816,000
1年内返済予定の長期借入金	4,173,140	3,829,840
未払金	1,057,178	982,020
未払法人税等	128,662	126,461
未払消費税等	89,782	67,342
賞与引当金	165,868	173,202
預り金	1,517,789	1,538,278
その他	1,689,433	1,519,730
流動負債合計	12,165,287	11,573,755
固定負債		
社債	92,500	75,000
長期借入金	6,347,250	5,909,398
退職給付引当金	42,498	43,993
負ののれん	561,540	409,467
長期預り保証金	3,367,882	3,392,295
繰延税金負債	367,758	366,451
資産除去債務	316,283	299,968
その他	341,559	341,664
固定負債合計	11,437,272	10,838,240
負債合計	23,602,559	22,411,995
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,036,649	4,036,649
資本剰余金	3,930,816	3,930,816
利益剰余金	9,403,868	9,672,141
自己株式	△1,515,077	△1,515,154
株主資本合計	15,856,257	16,124,453
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51,062	54,936
その他の包括利益累計額合計	51,062	54,936
少数株主持分	105,490	114,960
純資産合計	16,012,810	16,294,350
負債純資産合計	39,615,370	38,706,346

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	27,140,003	25,535,070
売上原価	20,728,617	19,545,886
売上総利益	6,411,385	5,989,184
販売費及び一般管理費	6,125,551	5,779,708
営業利益	285,833	209,475
営業外収益		
受取利息	8,083	7,474
受取配当金	3,964	4,230
受取賃貸料	106,559	116,615
負ののれん償却額	167,655	152,072
業務委託契約解約益	106,007	85,059
持分法による投資利益	10,433	9,399
その他	117,633	130,162
営業外収益合計	520,338	505,014
営業外費用		
支払利息	90,221	56,351
賃貸費用	30,165	28,940
業務委託契約解約損	37,063	11,857
訴訟費用	22,155	3,780
その他	43,181	50,007
営業外費用合計	222,787	150,937
経常利益	583,384	563,552
特別利益		
固定資産売却益	81,288	31,536
投資有価証券売却益	—	4,904
受取和解金	21,640	457
その他	1,800	1,660
特別利益合計	104,728	38,558
特別損失		
固定資産除却損	42,060	158,354
固定資産売却損	1,328	349
減損損失	—	18,809
その他	21,093	12,141
特別損失合計	64,482	189,655
税金等調整前四半期純利益	623,630	412,455
法人税、住民税及び事業税	199,583	116,406
法人税等調整額	△5,834	△81,613
法人税等合計	193,748	34,793
少数株主損益調整前四半期純利益	429,881	377,662
少数株主利益	36,835	9,469
四半期純利益	393,045	368,192

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	429,881	377,662
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△1,367	360
持分法適用会社に対する持分相当額	△913	3,513
その他の包括利益合計	△2,280	3,874
四半期包括利益	427,600	381,536
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	390,764	372,066
少数株主に係る四半期包括利益	36,835	9,469

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	623,630	412,455
減価償却費	750,172	705,079
負ののれん償却額	△143,674	△129,265
固定資産売却損益 (△は益)	△79,959	△31,186
固定資産除却損	42,060	158,354
減損損失	—	18,809
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△4,904
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△323,758	△139,547
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,708	7,334
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△1,028	1,495
受取利息及び受取配当金	△12,048	△11,705
支払利息	90,221	56,351
持分法による投資損益 (△は益)	△10,433	△9,399
売上債権の増減額 (△は増加)	111,339	15,258
たな卸資産の増減額 (△は増加)	8,775	△18,466
仕入債務の増減額 (△は減少)	181,695	△8,554
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△17,255	△22,439
その他	525,781	456,788
小計	1,754,226	1,456,459
法人税等の支払額	△265,282	△122,607
法人税等の還付額	893	16,982
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,489,837	1,350,835
投資活動によるキャッシュ・フロー		
利息及び配当金の受取額	12,197	11,720
有形固定資産の取得による支出	△222,274	△315,676
有形固定資産の売却による収入	220,664	100,663
有形固定資産の除却による支出	△23,311	△57,934
無形固定資産の取得による支出	△3,324	△747
無形固定資産の売却による収入	311	178
投資有価証券の売却による収入	—	80,000
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	8,672	2,016
長期貸付けによる支出	△52,057	△4,842
長期貸付金の回収による収入	24,826	20,518
関係会社株式の取得による支出	△1,487	△709
差入保証金の純増減額 (△は増加)	145,975	98,399
その他	68,599	72,871
投資活動によるキャッシュ・フロー	178,792	6,458

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
利息の支払額	△88,578	△56,492
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,113,100	△18,000
長期借入れによる収入	2,369,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△2,071,418	△861,152
社債の償還による支出	△17,500	△17,500
自己株式の売却による収入	20	—
自己株式の取得による支出	—	△114
配当金の支払額	△293	△100,185
リース債務の返済による支出	△39,714	△37,407
その他	△38,742	△82,892
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,000,325	△1,073,744
現金及び現金同等物に係る換算差額	△179	1,297
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	668,125	284,847
現金及び現金同等物の期首残高	5,320,667	5,437,724
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,988,793	5,722,571

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	持ち帰り 弁当事業	店舗委託事業	店舗管理事業	店舗直営事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	12,364,855	11,886,528	300,690	1,165,553	25,717,627
セグメント間の内部売上高又は 振替高	147,243	14,281	—	18,000	179,524
計	12,512,098	11,900,809	300,690	1,183,553	25,897,152
セグメント利益又は損失(△)	734,837	55,364	177,692	△3,709	964,184

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益計算書 計上額(注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	1,422,375	27,140,003	—	27,140,003
セグメント間の内部売上高又は 振替高	1,722,843	1,902,368	△1,902,368	—
計	3,145,219	29,042,371	△1,902,368	27,140,003
セグメント利益又は損失(△)	30,434	994,619	△708,785	285,833

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに帰属しない事業セグメントであり、物流事業、フレッシュ・ベーカリー事業、店舗総合サービス事業、レストラン事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△708,785千円には、セグメント間取引消去1,313千円、各報告セグメントには配分していない全社費用△710,099千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない親会社である当社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				
	持ち帰り 弁当事業	店舗委託事業	店舗管理事業	店舗直営事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	11,659,687	11,345,318	282,954	1,051,361	24,339,320
セグメント間の内部売上高又は 振替高	124,611	25,338	—	5,000	154,949
計	11,784,298	11,370,656	282,954	1,056,361	24,494,270
セグメント利益又は損失（△）	694,692	112,244	162,147	54,319	1,023,403

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	1,195,749	25,535,070	—	25,535,070
セグメント間の内部売上高又は 振替高	1,463,267	1,618,217	△1,618,217	—
計	2,659,017	27,153,288	△1,618,217	25,535,070
セグメント利益又は損失（△）	△54,670	968,733	△759,257	209,475

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに帰属しない事業セグメントであり、物流事業、フレッシュ・ベーカリー事業、店舗総合サービス事業、レストラン事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失（△）の調整額△759,257千円には、セグメント間取引消去△28,582千円、各報告セグメントには配分していない全社費用△730,674千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない親会社である当社管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失（△）は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。